

東海第二発電所 工事計画審査資料	
資料番号	工認-292 改0
提出年月日	平成30年4月19日

日本原子力発電株式会社

東海第二発電所 工事計画審査資料

その他発電用原子炉の附属施設のうち

浸水防護施設

(内部溢水)

(本文)

2 内郭浸水防護設備に係る次の事項

- (1) 防水区画構造物の名称，種類，主要寸法，材料及び取付箇所

以下の設備は，外郭浸水防護設備であり，内郭浸水防護設備として本工事計画で兼用とする。

原子炉建屋原子炉棟水密扉

原子炉建屋付属棟東側水密扉

原子炉建屋付属棟西側水密扉

原子炉建屋付属棟南側水密扉

原子炉建屋付属棟北側水密扉 1

原子炉建屋付属棟北側水密扉 2

緊急用海水ポンプ点検用開口部浸水防止蓋

緊急用海水ポンプ室人員用開口部浸水防止蓋

格納容器圧力逃がし装置格納槽点検用水密ハッチ A

格納容器圧力逃がし装置格納槽点検用水密ハッチ B

常設低圧代替注水系格納槽点検用水密ハッチ

常設低圧代替注水系格納槽可搬型ポンプ用水密ハッチ A, B

常設代替高圧電源装置用カルバート原子炉建屋側水密扉

以下の設備は、火災防護設備であり、内郭浸水防護設備として本工事計画で兼用とする。

原子炉建屋（区画分離壁）

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋残留熱除去系 A 系 ポンプ室水密扉
種 類	—			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		1835*
	横	mm		855*
材 料	扉 板	—		SS400
	芯 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名称			—	原子炉建屋原子炉隔離時 冷却系室北側水密扉
種類		—		片開き扉
主要寸法	たて	mm		1755*
	横	mm		855*
材料	扉板	—		SS400
	芯材	—		SS400
取付箇所	系統名 (ライン名)	—		—
	設置床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名称			—	原子炉建屋原子炉隔離時 冷却系室南側水密扉
種類		—		片開き扉
主要寸法	たて	mm		1940*
	横	mm		855*
材料	扉板	—		SS400
	芯材	—		SS400
取付箇所	系統名 (ライン名)	—		—
	設置床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋高压炉心スプレイ系 ポンプ室水密扉	
種	類	—		片開き扉	
主要 寸法	た	て		mm	1940*
	横			mm	855*
材 料	扉	板		—	SS400
	芯	材		—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )			—	—
	設	置		床	—
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—
				原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m	

注記 \* : 公称値を示す。

			変更前	変更後	
名 称			—	海水ポンプ室ケーブル点検口 浸水防止蓋 1, 2, 3	
種 類		—		浸水防止蓋	
主 要 寸 法	た て	mm		1200*	
	横			mm	850*
	厚 さ			mm	17.75 (18.0*)
材 料		—		SUS304	
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )			—	
	設 置 床			—	海水ポンプ室 EL. 0.80 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 \* : 公称値を示す。



変更前		変更後					
名称	エレベータ用溢水拡大防止堰 1, 2, 3, 4, 5, 6						
種類	—	堰					
主要寸法	高さ mm	300 以上*					
材料	—	鉄筋コンクリート					
取付箇所	系統名 (ライン名)	エレベータ用溢水拡大防止堰1 原子炉建屋 原子炉棟 EL. 2.0 m	エレベータ用溢水拡大防止堰2 原子炉建屋 原子炉棟 EL. 8.2 m	エレベータ用溢水拡大防止堰3 原子炉建屋 原子炉棟 EL. 14.0 m	エレベータ用溢水拡大防止堰4 原子炉建屋 原子炉棟 EL. 20.3 m	エレベータ用溢水拡大防止堰5 原子炉建屋 原子炉棟 EL. 29.0 m	エレベータ用溢水拡大防止堰6 原子炉建屋 原子炉棟 EL. 38.8 m
	設置床	—	—	—	—	—	—
	溢水防護上の 区画番号	—	—	—	—	—	—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—	—	—	—	—	—
		—	—	—	—	—	—
		—	—	—	—	—	—

注記 \* : EL. 2.0m, EL. 8.2 m, EL. 14.0 m, EL. 20.3 m, EL. 29.0 m, EL. 38.8 m からの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			-	エレベータ用溢水拡大防止堰 7
種	類	-		堰
主要寸法	鉄筋コンクリート部高さ	mm		400 以上* <sup>1</sup>
	鋼板部高さ	mm		300 以上* <sup>2</sup>
材料	堰	-		鉄筋コンクリート
	板 材	-		SS400
	補 強 材	-		SS400
取付箇所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	-		-
	設 置 床	-		原子炉建屋原子炉棟 EL. 46.5 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	-		-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	-	-	

注記 \*1 : EL. 46.5 m からの高さ

\*2 : 鉄筋コンクリート部天端からの高さ

名 称		変 更 前	変 更 後					
階段用溢水拡大防止堰 1, 2, 3, 4, 5, 6			階段用溢水 1, 2, 3, 4, 5, 6					
種 類	—		堰					
高 さ	mm		300 以上*					
材 料	堰		鉄筋コンクリート					
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—	階段用溢水 拡大防止堰 1	階段用溢水 拡大防止堰 2	階段用溢水 拡大防止堰 3	階段用溢水 拡大防止堰 4	階段用溢水 拡大防止堰 5	階段用溢水 拡大防止堰 6
	設 置 床	—	原子炉建屋 原子炉棟 EL. 2.0 m	原子炉建屋 原子炉棟 EL. 2.0 m	原子炉建屋 原子炉棟 EL. 14.0 m	原子炉建屋 原子炉棟 EL. 20.3 m	原子炉建屋 原子炉棟 EL. 29.0 m	原子炉建屋 原子炉棟 EL. 38.8 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—						
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—						

注記 \* : EL. 2.0m, EL. 14.0 m, EL. 20.3 m, EL. 29.0 m, EL. 38.8 m からの高さ

			変 更 前	変 更 後	
名 称			-	階段用溢水拡大防止堰 7, 8	
種	類	-		堰	
主要寸法	鉄筋コンクリート部高さ	mm		400 以上*1	
	鋼板部高さ	mm		300 以上*2	
材料	堰	-		鉄筋コンクリート	
	板材	-		SS400	
	補強材	-		SS400	
取付箇所	系統名 (ライン名)	-		階段用溢水拡大防止堰 7	階段用溢水拡大防止堰 8
	設置床	-		原子炉建屋 原子炉棟 EL. 46.5 m	原子炉建屋 原子炉棟 EL. 46.5 m
	溢水防護上の 区画番号	-		-	
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	-			

注記 \*1 : EL. 46.5 m からの高さ

\*2 : 鉄筋コンクリート部天端からの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	残留熱除去系 A 系熱交換器室用 溢水拡大防止堰
種 類		—		堰
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	堰		—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—	—
	設 置 床		—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 8.2 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—	—

注記 \* : EL. 8.2 m からの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	残留熱除去系 B 系熱交換器室用 溢水拡大防止堰 1
種 類		—		堰
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	堰		—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—	—
	設 置 床		—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.0 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—	—

注記 \* : EL. 2.0 m からの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	残留熱除去系 B 系熱交換器室用 溢水拡大防止堰 2
種 類		—		堰
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	堰		—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—	—
	設 置 床		—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 8.2 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—	—

注記 \* : EL. 8.2 m からの高さ

			変更前	変更後
名 称			—	燃料輸送容器搬出口用 溢水拡大防止堰
種 類		—		堰
主要寸法	鉄筋コンクリート部高さ	mm		400 以上*1
	鋼板部高さ	mm		300 以上*2
材料	堰	—		鉄筋コンクリート
	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取付箇所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 46.5 m
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—	—	

注記 \*1：EL. 46.5 mからの高さ

\*2：鉄筋コンクリート部天端からの高さ



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	大物機器搬入口用 溢水拡大防止堰
種 類		—		堰
主要 寸法	鉄筋コンクリート部高さ	mm		400 以上*1
	鋼 板 部 高 さ	mm		300 以上*2
材 料	堰	—		鉄筋コンクリート
	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 46.5 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	—	

注記 \*1：EL. 46.5 mからの高さ

\*2：鉄筋コンクリート部天端からの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋換気系ダクト用 溢水拡大防止堰
種 類		—		堰
主要寸法	鉄筋コンクリート部高さ	mm		400 以上*1
	鋼 板 部 高 さ	mm		300 以上*2
材 料	堰	—		鉄筋コンクリート
	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 46.5 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	—	

注記 \*1 : EL. 46.5 m からの高さ

\*2 : 鉄筋コンクリート部天端からの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	低圧炉心スプレイポンプ室 空調機用止水板
種 類		—		堰
主要寸法	高 さ	mm		820 以上*
材 料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.0 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. -4.0 mからの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	残留熱除去系 B 系ポンプ室 空調機用止水板
種 類		—		堰
主要寸法	高 さ	mm		840 以上*
材 料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.0 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. -4.0 mからの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	残留熱除去系 C 系ポンプ室 空調機用止水板
種 類		—		堰
主要寸法	高 さ	mm		840 以上*
材 料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.0 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. -4.0 mからの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	INST DIST PNL3 用止水板
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取付箇所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.0 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. 2.0 m からの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	直流 125V MCC 2A-1 用止水板
種	類	—		堰
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.0 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. 2.0 mからの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	MCC 2C-3 用止水板
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取付箇所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.0 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. 2.0 m からの高さ



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	MCC 2C-5 用止水板
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取付箇所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.0 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. 2.0 m からの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	MCC 2D-3 用止水板
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取付箇所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.0 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. 2.0 m からの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	MCC 2D-5 用止水板
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取付箇所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.0 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. 2.0 m からの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			-	INST DIST PNL1 用止水板
種	類	-		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材料	板 材			SS400
	補 強 材			SS400
取付箇所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	-		-
	設 置 床	-		原子炉建屋原子炉棟 EL. 8. 2 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	-		-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	-		-

注記 \* : EL. 8. 2 m からの高さ

			変 更 前	変 更 後												
名 称			—	INST DIST PNL2 用止水板												
種	類	—		堰												
主要 寸法	高	さ		mm	300 以上*											
	板	材		—	SS400											
材 料	補	強		材	—	SS400										
	系	統		名	—	—										
取 付 箇 所	( ラ イ ン 名 )			—	—											
	設	置		床	—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 8. 2 m										
	溢	水	防	護	上	の										
	区	画	番	号	—	—										
	溢	水	防	護	上	の	配	慮	が	必	要	な	高	さ	—	—

注記 \* : EL. 8. 2 mからの高さ

			変 更 前	変 更 後			
名 称			—	TIP 駆動装置電気盤用止水板			
種	類	—		堰			
主要寸法	高	さ		mm	300 以上*		
	板	材		—	SS400		
材料	補	強		材	—	SS400	
	系	統		名	—	—	
取 付 箇 所	( ラ イ ン 名 )			—	—		
	設	置		床	—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 14.0 m	
	溢	水	防	護	上	の	—
	区	画	番	号	—	—	
	溢	水	防	護	上	の	—
	配慮が必要な高さ		—	—			

注記 \* : EL. 14.0 mからの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	MCC 2C-7 及び FCS ヒータ制御盤 A 用止水板
種 類		—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.3 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. 20.3 m からの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	MCC 2C-8 用止水板
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取付箇所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.3 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. 20.3 mからの高さ



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	CAMS (A) 系ヒータ電源用変圧器用 止水板
種 類		—		堰
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.3 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. 20.3 mからの高さ

				変 更 前	変 更 後
名 称				—	CAMS モニタラック A, CAMS 校正用計器ラック A 及び CAMS 校正用ボンベラック A 用止水板
種 類		—			堰
主要寸法	高 さ	mm			300 以上*
材 料	板 材	—			SS400
	補 強 材	—			SS400
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—			—
	設 置 床	—			原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.3 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—			—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	

注記 \* : EL. 20.3 m からの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	MCC 2D-7 及び FCS ヒータ制御盤 B 用止水板
種 類		—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.3 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. 20.3 m からの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	MCC 2D-8 用止水板
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取付箇所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.3 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. 20.3 mからの高さ

				変 更 前	変 更 後
名 称				—	MAIN STEAM LINE (A, B) RADIATION MONITOR (検出器) 用止水板
種 類		—			堰
主要 寸法	高 さ	mm			300 以上*
材 料	板 材	—			SS400
	補 強 材	—			SS400
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—			—
	設 置 床	—			原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.3 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—			—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	

注記 \* : EL. 20.3 m からの高さ

				変 更 前	変 更 後
名 称				—	MAIN STEAM LINE (C, D) RADIATION MONITOR (検出器) 用止水板
種 類		—			堰
主要 寸法	高 さ	mm			300 以上*
材 料	板 材	—			SS400
	補 強 材	—			SS400
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—			—
	設 置 床	—			原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.3 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—			—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	

注記 \* : EL. 20.3 m からの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	MCC 2C-9 用止水板
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取付箇所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.0 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. 29.0 m からの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	直流 125V MCC 2A-2 用止水板
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取付箇所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.0 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. 29.0 mからの高さ



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	MCC 2A2-2 用止水板
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取付箇所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.0 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. 29.0 mからの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	MCC 2B2-2 用止水板
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取付箇所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.0 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. 29.0 mからの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	格納容器雰囲気モニタヒータ電源盤 B 及び CAMS (B) 系ヒータ電源用変圧器用止水板
種 類		—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.0 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	—	

注記 \* : EL. 29.0 m からの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	CAMS 校正用ボンベラック B 用 止水板
種 類		—		堰
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.0 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. 29.0 m からの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	MCC 2D-9 用止水板
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取付箇所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.0 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. 29.0 mからの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	CAMS モニタラック B 及び CAMS 校正用計器ラック B 用止水板
種 類		—		堰
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.0 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. 29.0 m からの高さ

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	FPF/DEMIN. CONTROL PNL 用 止水板
種 類		—		堰
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	板 材	—		SS400
	補 強 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 38.8 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 \* : EL. 38.8 mからの高さ

表1 浸水防護施設の主要設備リスト (1/6)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後					
			名称	設計基準対象施設*1		名称	設計基準対象施設*1					
				耐震重要度分類	機器クラス		設備分類	重大事故等機器クラス	耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
外郭浸水防護設備	-	-		防潮堤 (鋼製防護壁)	S*	-	防潮堤 (鋼製防護壁)	S*	-	-	-	
				防潮堤 (鉄筋コンクリート防潮壁)	S*	-	防潮堤 (鉄筋コンクリート防潮壁)	S*	-	-	-	-
				防潮堤 (鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁)	S*	-	防潮堤 (鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁)	S*	-	-	-	-
				防潮扉1	S*	-	防潮扉1	S*	-	-	-	-
				防潮扉2	S*	-	防潮扉2	S*	-	-	-	-
				放水路ゲート1, 2, 3	S*	-	放水路ゲート1, 2, 3	S*	-	-	-	-
				構内排水路逆流防止設備1, 2, 3, 4, 7, 8, 9	S*	-	構内排水路逆流防止設備1, 2, 3, 4, 7, 8, 9	S*	-	-	-	-
				構内排水路逆流防止設備5, 6	S*	-	構内排水路逆流防止設備5, 6	S*	-	-	-	-
				取水路点検用開口部浸水防止蓋1, 10	S*	-	取水路点検用開口部浸水防止蓋1, 10	S*	-	-	-	-
				取水路点検用開口部浸水防止蓋2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9	S*	-	取水路点検用開口部浸水防止蓋2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9	S*	-	-	-	-
				海水ポンプラジンドレン排出口逆止弁1, 2	S*	-	海水ポンプラジンドレン排出口逆止弁1, 2	S*	-	-	-	-
				取水ビット空気抜き配管逆止弁1, 2, 3	S*	-	取水ビット空気抜き配管逆止弁1, 2, 3	S*	-	-	-	-
				放水路ゲート点検用開口部浸水防止蓋1, 2, 3	S*	-	放水路ゲート点検用開口部浸水防止蓋1, 2, 3	S*	-	-	-	-
				SA用海水ビット開口部浸水防止蓋1, 2, 3, 4, 5, 6	S*	-	SA用海水ビット開口部浸水防止蓋1, 2, 3, 4, 5, 6	S*	-	-	-	-
				緊急用海水ポンプビット点検用開口部浸水防止蓋	S*	-	緊急用海水ポンプビット点検用開口部浸水防止蓋	S*	-	-	-	-
				緊急用海水ポンプ点検用開口部浸水防止蓋	S*	-	緊急用海水ポンプ点検用開口部浸水防止蓋	S*	-	-	-	-
				緊急用海水ポンプ室人員用開口部浸水防止蓋	S*	-	緊急用海水ポンプ室人員用開口部浸水防止蓋	S*	-	-	-	-



表1 浸水防護施設の主要設備リスト (2/6)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後									
			名称	設計基準対象施設*1		名称	設計基準対象施設*1									
				耐震重要度分類	機器クラス		設備分類	重大事故等機器クラス	耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス				
外部浸水防護設備	-	-														

表1 浸水防護施設の主要設備リスト (3/6)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後				
			名称	設計基準対象施設*1		名称	設計基準対象施設*1				
				耐震重要度分類	機器クラス		設備分類	重大事故等機器クラス	耐震重要度分類	機器クラス	設備分類
内 耶 浸 水 防 護 設 備	-	防水区画構造物		原子炉建屋原子炉棟水密扉	S**2 C-2**3	-	-	-	-	-	-
				原子炉建屋付属棟東側水密扉	S**2 C-2**3	-	-	-	-	-	-
				原子炉建屋付属棟西側水密扉	S**2 C-2**3	-	-	-	-	-	-
				原子炉建屋付属棟南側水密扉	S**2 C-2**3	-	-	-	-	-	-
				原子炉建屋付属棟北側水密扉1	S**2 C-2**3	-	-	-	-	-	-
				原子炉建屋付属棟北側水密扉2	S**2 C-2**3	-	-	-	-	-	-
				緊急用海水ポンプ点検用開口部浸水防止蓋	S**2 C-2**3	-	-	-	-	-	-
				緊急用海水ポンプ室人員用開口部浸水防止蓋	S**2 C-2**3	-	-	-	-	-	-
				格納容器圧力逃がし装置格納槽点検用水密ハッチA	S**2 C-2**3	-	-	-	-	-	-
				格納容器圧力逃がし装置格納槽点検用水密ハッチB	S**2 C-2**3	-	-	-	-	-	-
				常設低圧注水系格納槽点検用水密ハッチ	S**2 C-2**3	-	-	-	-	-	-
				常設低圧注水系格納槽可搬型ポンプ用水密ハッチA, B	S**2 C-2**3	-	-	-	-	-	-
				常設代替高圧電源装置用カルバート原子炉建屋側水密扉	S**2 C-2**3	-	-	-	-	-	-
				原子炉建屋残留熱除去系A系ポンプ室水密扉	C-2	-	-	-	-	-	-
				原子炉建屋原子炉隔離時冷却系室北側水密扉	C-2	-	-	-	-	-	-
				原子炉建屋原子炉隔離時冷却系室南側水密扉	C-2	-	-	-	-	-	-
				原子炉建屋高圧炉心スプレイポンプ室水密扉	C-2	-	-	-	-	-	-
				海水ポンプ室ケーブル点検口浸水防止蓋1, 2, 3	S**2 C-2**3	-	-	-	-	-	-

表1 浸水防護施設の主要設備リスト (4/6)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後						
			名称	設計基準対象施設*1		名称	設計基準対象施設*1						
				耐震重要度分類	機器クラス		設備分類	重大事故等機器クラス	耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス	
内郭浸水防護設備	-	防水区画構造物	-	エレベーター用溢水拡大防止堰 1, 2, 3, 4, 5, 6	C-2	-	-	-	-	-	-	-	
				エレベーター用溢水拡大防止堰 7	C-2	-	-	-	-	-	-	-	-
				階段用溢水拡大防止堰 1, 2, 3, 4, 5, 6	C-2	-	-	-	-	-	-	-	-
				階段用溢水拡大防止堰 7, 8	C-2	-	-	-	-	-	-	-	-
				残留熱除去系A系熱交換器室用溢水 拡大防止堰	C-2	-	-	-	-	-	-	-	-
				残留熱除去系B系熱交換器室用溢水 拡大防止堰 1	C-2	-	-	-	-	-	-	-	-
				残留熱除去系B系熱交換器室用溢水 拡大防止堰 2	C-2	-	-	-	-	-	-	-	-
				燃料輸送容器搬出口用溢水拡大防止 堰	C-2	-	-	-	-	-	-	-	-
				大物機器搬入口用溢水拡大防止堰	C-2	-	-	-	-	-	-	-	-
				原子炉建屋換気系ダクト用溢水拡大 防止堰	C-2	-	-	-	-	-	-	-	-
				低圧炉心スプレイポンプ室空調機用 止水板	C-2	-	-	-	-	-	-	-	-
				残留熱除去系B系ポンプ室空調機用 止水板	C-2	-	-	-	-	-	-	-	-
				残留熱除去系C系ポンプ室空調機用 止水板	C-2	-	-	-	-	-	-	-	-
				INST DIST PNL3用止水板	C-2	-	-	-	-	-	-	-	-
				直流125V MCC 2A-1用止水板	C-2	-	-	-	-	-	-	-	-
				MCC 2C-3用止水板	C-2	-	-	-	-	-	-	-	-
MCC 2C-5用止水板	C-2	-	-	-	-	-	-	-	-				
MCC 2D-3用止水板	C-2	-	-	-	-	-	-	-	-				

表1 浸水防護施設の主要設備リスト (5/6)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後			
			設計基準対象施設*1		重大事故等対処設備*1		設計基準対象施設*1		重大事故等対処設備*1	
			耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス	耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
名称	名称	名称	名称	名称	名称	名称	名称	名称		
内郭浸水防護設備	-	防水区画構造物		MCC 2D-5用止水板		MCC 2D-5用止水板	C-2	-	-	-
				INST DIST PNL1用止水板		INST DIST PNL1用止水板	C-2	-	-	-
				INST DIST PNL2用止水板		INST DIST PNL2用止水板	C-2	-	-	-
				TIP駆動装置電気盤用止水板		TIP駆動装置電気盤用止水板	C-2	-	-	-
				MCC 2C-7及びCFCSヒータ制御盤A用止水板		MCC 2C-7及びCFCSヒータ制御盤A用止水板	C-2	-	-	-
				MCC 2C-8用止水板		MCC 2C-8用止水板	C-2	-	-	-
				CAMS (A) 系ヒータ電源用変圧用止水板		CAMS (A) 系ヒータ電源用変圧用止水板	C-2	-	-	-
				CAMSモニタラックA、CAMS校正用計器ラックA及びCAMS校正用ポンベラックA用止水板		CAMSモニタラックA、CAMS校正用計器ラックA及びCAMS校正用ポンベラックA用止水板	C-2	-	-	-
				MCC 2D-7及びCFCSヒータ制御盤B用止水板		MCC 2D-7及びCFCSヒータ制御盤B用止水板	C-2	-	-	-
				MCC 2D-8用止水板		MCC 2D-8用止水板	C-2	-	-	-
				MAIN STEAM LINE (A, B) RADIATION MONITOR (検出器) 用止水板		MAIN STEAM LINE (A, B) RADIATION MONITOR (検出器) 用止水板	C-2	-	-	-
				MAIN STEAM LINE (C, D) RADIATION MONITOR (検出器) 用止水板		MAIN STEAM LINE (C, D) RADIATION MONITOR (検出器) 用止水板	C-2	-	-	-
				MCC 2C-9用止水板		MCC 2C-9用止水板	C-2	-	-	-
				直流125V MCC 2A-2用止水板		直流125V MCC 2A-2用止水板	C-2	-	-	-
				MCC 2A2-2用止水板		MCC 2A2-2用止水板	C-2	-	-	-
				MCC 2B2-2用止水板		MCC 2B2-2用止水板	C-2	-	-	-
	格納容器雰囲気モニタヒータ電源盤B及びCAMS (B) 系ヒータ電源用変圧器用止水板		格納容器雰囲気モニタヒータ電源盤B及びCAMS (B) 系ヒータ電源用変圧器用止水板	C-2	-	-	-			

表1 浸水防護施設の主要設備リスト (6/6)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後						
			名称	設計基準対象施設*1		名称	設計基準対象施設*1						
				耐震重要度分類	機器クラス		設備分類	重大事故等対処設備*1	耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等対処設備*1	
内郭浸水防護設備	-	防水区画構造物	-	-	CAMS校正用ポンパラックB用止水板	C-2	-	-	-	-	-	-	
					MCC 2D-9用止水板	C-2	-	-	-	-	-	-	-
					CAMSモニタラックB及びCAMS校正用計器ラックB用止水板	C-2	-	-	-	-	-	-	-
					FPF/DEMIN. CONTROL PNL用止水板	C-2	-	-	-	-	-	-	-
					原子炉建屋*	C-4	-	-	-	-	-	-	-
					C-2*								

注記 \*1: 表1に用いる略語の定義は「原子炉本体」の「5 原子炉本体の基本設計方針、適用基準及び適用規格」の「表1 原子炉本体の主要設備リスト 付表1」による。

注記 \*2: 浸水防止設備としての耐震重要度を示す。

注記 \*3: 溢水の伝播を防止する設備としての耐震重要度を示す。

注記 \*4: 火災防護設備としての耐震重要度を示す。

注記 \*5: 区画分離壁 (2時間以上の耐火能力を有する防護壁 (150mm以上)) を示す。